

学年「単元名」	第1学年「比例のグラフ」
本時のねらい	x と y の値の組を座標とする点を細かくとる活動を通して、範囲が負の数に拡張されても、比例のグラフは原点を通る直線となることを理解させる。

【授業場面…グラフの特徴の説明】

教師の働きかけ ・発問等	生徒の活動 ・発言 ○活動
<p>【これまでの学習内容と準備物等】 ※GeoGebra</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比例の定義 ・比例の式 ・座標 	<p>表とグラフ 一次関数プロットアニメ</p>  

1 本時の問題を確認する。

比例 $y=2x$ について、対応する x と y の値の表を完成させましょう。

x		0	1	2	3
y		0	2	4	

また、 x の値が、1おき、0.5おき、0.1おきと細かくしていくと、点の集まりがどのようになるか説明しましょう。

2 比例のグラフの特徴を想起する。

- ・比例のグラフには、どのような特徴があつたでしょう。

・比例だから、 $x=3$ のとき、 $y=6$ になる。

・0（原点）を通る直線だった。

3 正の数だけでなく、負の数に拡張した場合の比例のグラフについて予想する。

○配布したワークシートの表に数値を書き込み、グループで確認する。

4 GeoGebra の機能を使って点の位置を調べさせる。

○GeoGebra を使って、 x の値を1おき、0.5おき、0.1おき…としたとき、点の位置からグラフの特徴を考える。

